

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和4年2月17日（木）

2 確認箇所

5号機南東側の堆積物取扱作業エリア

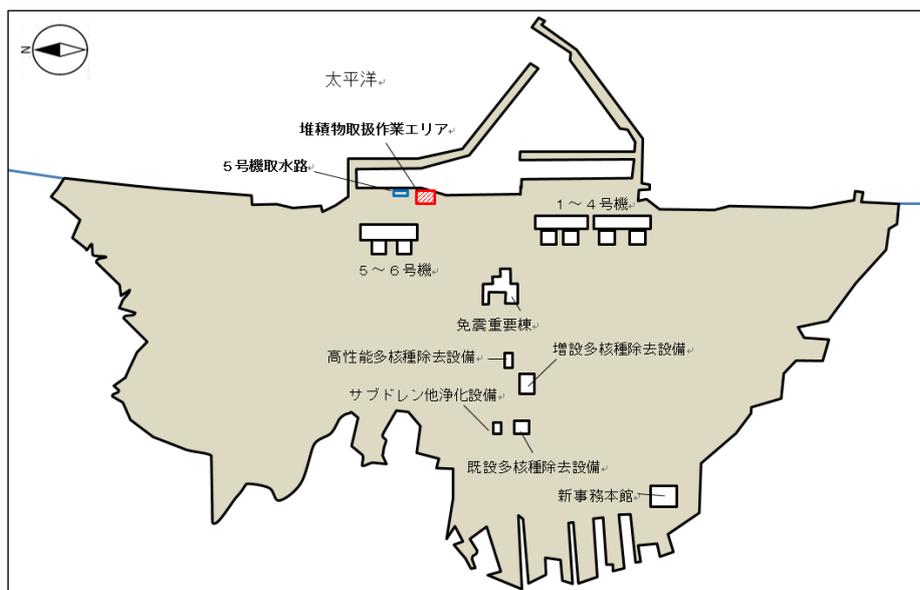
3 確認項目

5号機取水路内堆積物の処理状況

4 確認結果の概要

東京電力では5号機の安定冷却を維持するため、冷却水として使用している海水の取水路の清掃を昨年12月から行っている。今回、清掃で回収した堆積物の処理作業が5号機南東側の堆積物取扱作業エリアで行われていることから状況を確認した。（図1）（写真1）

- ・現場確認時、吸引車により回収及び搬入された堆積物から海生生物（貝類）を除去する作業が行われていた。（写真2）
- ・また、海生生物が除去された堆積物は、現場に準備された6基の攪拌槽で土砂等と混ぜ合わせ、水分調整が行われていた。（写真3）
- ・現場には作業等に伴い発生するダスト濃度を測定するための、ダストサンプラーが準備されていた。（写真4）
- ・東京電力では上記処理を行った堆積物について、放射線量を測定した上で敷地内で管理するとしている。



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
5号機南東側の堆積物取扱作業エリア入口付近の状況



(写真2)
海生生物の除去作業の状況
(堆積物受槽のスクリーン上で高圧洗浄機を使用して実施)



(写真3)
攪拌作業の状況
(重機2台により攪拌を実施)



(写真4)
ダストサンプラーの準備状況
(攪拌作業現場2箇所で作業中及び作業前後の測定を実施)

- 5 プラント関連パラメータ確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。